Info Mart Corporation

プレスリリース

報道関係各位

2016年2月9日
株式会社インフォマート

「BtoBプラットフォーム」と「みまさか2016」がシステム連携

～ソリューションの共同提供で、業界の垣根を超えたシステム価値の向上を目指す～

株式会社インフォマート（東京都港区　代表取締役社長：村上勝照、以下「当社」）が提供する「BtoB（企業間電子商取引）プラットフォーム」は、インフォメーションサービスフォース株式会社（東京都新宿区　代表取締役：小澤　勝）が提供する「みまさか2016」と、企業の売上処理や請求業務における生産性の向上を実現するため、システム連携を開始しました。今後も共同で、企業の利便性向上のための便利なソリューションを提供してまいります。

＜　提携の理由と概要　＞

インフォマートが提供する「BtoBプラットフォーム」は、日々の受発注や請求業務をWeb上で行えるシステムとして、現在、利用企業数は約40,000社、約350,000事業所（※1）（2015年12月末現在）の企業様にご利用いただいております。

インフォメーションサービスフォースが提供する「みまさかシリーズ」は、販売管理、会計、メディア管理が可能な基幹業務統合ソリューションです。導入企業は、食品商社、仲卸業、アパレル、機械器具メーカなど多種多様で「みまさか」シリーズは1994年の発売以来、累計で1,500社以上の企業様にご利用いただいております。

「BtoBプラットフォーム」で受注したデータを「みまさか販売2016」に取り込み、出荷データを発送データとして取引先に送付、また請求データは「BtoBプラットフォーム」を通じて取引先に電子請求することが可能である他、「みまさか会計2016」に会計データとして取り込みが可能です。今後はWeb上のプロモーションを中心に、両社の利用企業に連携を周知するなど、販促活動を検討してまいります。

（※1）「BtoBプラットフォーム請求書」の無料ID利用企業を含む。

＜　「BtoBプラットフォーム」について　＞

「BtoB プラットフォーム 受発注」「BtoB プラットフォーム 請求書」「BtoB プラットフォーム 商談」「BtoBプラットフォーム 規格書」の4つのサービスから成り立ち、企業間の紙で行われている商行為をWeb上で行えるシステム。「BtoB プラットフォーム」を利用することで、企業の生産性向上、時間短縮、コスト削減、ペーパーレス化・CO2削減を推進し、環境に貢献。

URL：　https://www.infomart.co.jp/products/index.asp

BtoBプラットフォームFacebook公式アカウント:https://www.facebook.com/asp.seikyusho/

＜　「みまさか2016」について　＞

インターネットに対応し、高性能・高信頼性・ハイパフォーマンスのソリューションサービスを提供しております。お客様の個別のニーズに対し、蓄積したノウハウで柔軟かつ低価格での提供と、短期間でのカスタマイズが可能です。

＜みまさか販売2016＞・・・多次元分析が可能な売上・仕入・在庫統合支援システム。

＜みまさか会計2016＞・・・データ連携の柔軟性に優れ、財務処理の効率化と経営者の意思決定を容易にする会計システム。

URL：　http://www.isforce.jp/Products/mimasaka_finance.html

【株式会社インフォマート（東証一部 証券コード 2492）】http://www.infomart.co.jp
所在地（東京本社）：東京都港区芝大門1-16-3　芝大門116ビル　　設立：1998年2月13日
【本リリースに関する報道関係者様のお問い合わせ先】
管理本部　広報・IR室　矢内　TEL：03-5733-2360（直通）E-mail：a.yanai@infomart.co.jp